



# 校長室からこんにちは

宇都宮市立清原中学校

〔清原中学校ホームページでは、日々の様子をカラーでご覧いただけます。〕



駐輪場南のケヤキ

令和4年12月1日

No. 9 文責：東原定雄

## 11月19日(土)に、校内駅伝大会を晴天の下で実施しました。

コロナ禍で何かと制限のある中ではありますが、運動会、文化祭、駅伝大会と全校生で満喫できる学校行事はやはりいいものです。清原の杜の色づいた木々に見守られながら、変化に富んだコースを使って、このような行事が開催できるのは本校の大きな特色です。生徒の素直な喜怒哀楽の表情がとても印象的でした。



## 清原中学校地域協議会主催 松のこも巻き

11月6日(日)に、地域協議会のご指導の下、ボランティアの生徒とPTA環境部の保護者、教員約50名で、本校自慢の松、約50本に「こも巻き」を行いました。生徒たちの縄を結ぶ技術を習得する早さと集中力に感心するとともに、やってみないと分からない楽しさを味わいました。ご来校の際は、こもを巻いた松をご覧ください。



## 後期生徒会総会がTV放送で行われました。

11月25日（金）に後期生徒会総会が開かれました。放送室からTV放送して教室で視聴し、各学級で議案に賛成した生徒の数を集計して承認を得るという方法です。資料は印刷物を使用せず、各自のタブレットを活用し、SDGsにも貢献しています。

生徒会総会は生徒会の各委員会活動内容や計画を生徒全員に周知すること、発表することにより、責任と自覚をもって活動に取り組み、学校生活を向上させようとする意欲を高めることをねらいとして年2回行っています。清原中生徒会の活動がますます活発になるよう我々教職員も全力でバックアップしていきたいと思えます。



## 竜巻発生に備えた避難訓練を実施しました。 11/28（月）

本校の今年の重点目標の一つに「自らの命を守り抜くための危機予測・回避能力の育成」があります。ちょうど1年前の12月1日に、真岡市で竜巻とみられる突風が吹き、住宅などに47件の被害が出ました。そこで、今回の避難訓練は、竜巻によって起こる危険や避難の仕方について理解させ、自分の命を守るため安全な行動が取れる能力や態度を育てることを目的として実施しました。



TVによる竜巻の被害の説明



まず窓とカーテンを閉めます。



壁に机を寄せ、身を隠します。

## 教員も日々勉強 一人一授業・校内授業研究会

本校では、教員の授業力向上のため、教員同士授業を公開してアドバイスし合う「一人一授業」を9月から行っています。また、11月30日（水）には、5時間目に1年1組の学級活動の授業を全教員で参観し、放課後に授業研究会を行いました。生徒の学ぶ意欲を高め、深い学びに導けるよう、すべての教員が積極的に研修に取り組んでいます。



一人一授業（9/30）



一人一授業（11/1）



授業研究会の様子（11/30）

## 栃木県成年男子バレーボールチーム監督 手塚千貴教諭へのインタビュー



手塚教諭は、3年前から国体チームのコーチとして指導に当たっていましたが、今年の7月に監督に就任し、いちご一会とちぎ国体に出場しました。8月後半からは毎週末合宿があり、他県のチームと何度も練習試合をして本番に備え、初戦を見事勝利で飾りました。

手塚教諭は以前から中学生のバレーボール県選抜チームで指導しており、今回の国体チームでは、かつて指導した中学生たちが大人になってチームの主力として活躍してくれたので、教員としてとてもうれしく、やりがいがあったそうです。今後の抱負として、国体に関わって非常に高いレベルのプレーに触れる機会を与えてもらったことで、今の中学生の将来を見据え、指導を改善していきたいと話していました。

栃木県バレーボール界の将来を担う手塚教諭の、今後の活躍を期待したいと思います。